

第一回学校運営協議会 議事録

1 日時：令和5年5月11日（木）19：00～21：00

2 場所：高津橋小学校

3 内容

（1）会長あいさつ

●4月の入学式、和やかな雰囲気だった。

●今後様々なことが起きることもあると思うが、地域、学校が一体となっていければ良い。

（2）学校長あいさつ

●子供たちがお世話になっている。

●今後も子供たちのために、学校、保護者、地域が一体となってやっていきたい。

（3）自己紹介

（4）任命式

（5）子供たち・学校の様子

●個人の判断でマスクを外す児童も増えたこともあり、表情が分かるようになってきた。表情が明るい子供たちが増えている。

●あいさつの声が大きくなった。

●良いスタートがきれている。

●落ち着いて授業が受けられている。

（6）令和4年度 学校評価書

●改善策をもとに取り組んでいく。

（7）令和5年度学校経営ビジョン

（8）ごみ問題へのアプローチ

【担当教員より】

・地域のごみを減らせられないか、また、現在の状況を打破できないか考える中で、4年生の社会科の授業と総合的な学習の時間で学ぶことができないか検討してきた。

・この学習で学んでほしいことは、地域の課題を知ること。また、その課題を解決するために地域の方が様々な活動をしていることを学んでほしいと考えて

いる。そして、自分たちでさらに地域を良くしていきたいと考えられる子供に育ってほしいという思いを込めている。

- ・高津橋小学校では取り組んだことのない学習内容。そのため、地域の方のご協力をお願いしたい。(地域の写真、ゲストティーチャーとしてお話をいただくなど。)

- ・学習の流れについて

●地域も一緒に考えてやっていく方向が良い。

●どの時期にどのような活動がしたいのか分かれば、地域も準備ができる。

●この活動が地域の文化になれば良い。地域でも話題をあげて考えていきたい。

また、ゆくゆくは玉津地域の活動として広がっていけば良い。

●単年度で終わるのではなく、子供たちや地域の実態も考慮しながら次の学年へと引き継げるような学習になっていければ良い。

●保護者も一緒に参加できる機会もあれば良い。

- ・(校長より)玉津中学校の生徒会とも連携していきたい。

●地域の窓口をしっかりと決めないと先生方の負担が増える。できる段階で早め早めに動いていければ。

●(PTA が窓口として良いのでは? という話題から)

見守りの手伝いも人数が集まらない現状がある。どこまでできるか…

●“発信”という意味では、保護者と距離が近い PTA からした方が良い。

ただ、“PTA”を前面に出すと抵抗を感じる保護者もいる。

(9) 朝の見守り活動について

- ・現在、担任ではない児童を支える立場の職員が担当している。

- ・朝の見守りに関しては人数が足りないのが現状。

(PTA より見守りをお願いしたがご協力いただいている方が少ない。)

●腕章など何もない状況でするのは難しい。貸出等出来る場所があれば参加しやすいのでは?

●保護者に協力をお願いしても「何かあった時の責任の所在は?」「責任がこちらに来るのでは?」と考えている方もいる。

●月に何回? 何分立てば良い? などイメージ出来ないことが多い。

誰かが事例が見せることで保護者もハードルが下がるきっかけになるのでは。

●保護者は共働き等で余裕がない人も多い。もっと地域を巻き込んで具体的な場

所、時間等を伝えてお願いするのが良い。

●退職された方に頼ることが現実的なのでは。その方々の居場所づくりも作る。

●先生方に負担のない範囲で子供たちだけの集団登校はできないのか？

→教師の引率は働き方の見直しの中でも厳しい。また、集団登校していた時代には、集合時間や集合場所に関する課題も大きくあった。

●地域で自然と上の学年の子が下の学年の子を連れていける雰囲気があれば良い。また、自然発生的にできている子供たちを紹介する機会があれば。

(地域から発信？)

(10) 諸連絡・その他

・次回 12月3日(日)

(11) 副会長あいさつ